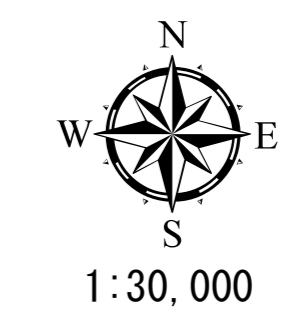
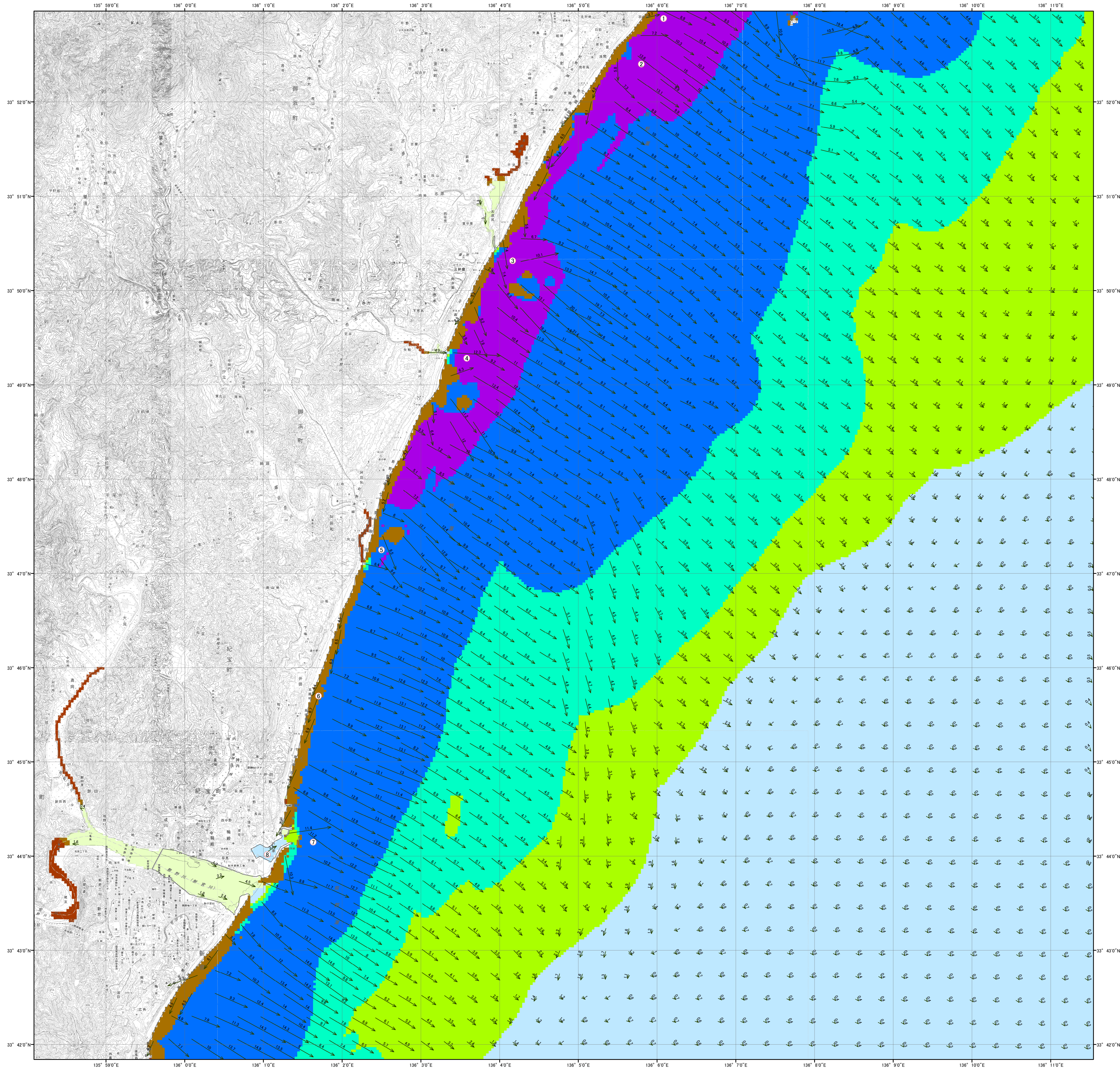


鵜殿港 津波防災情報図（引潮図）

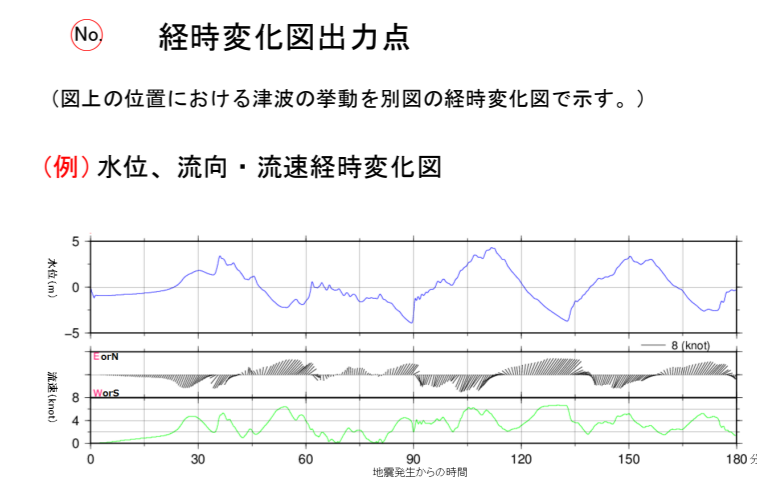
計算条件：最低水面（零位）
 隆起量：平均 115cm (-7cm ~ 301cm)
 Zo：1.09m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

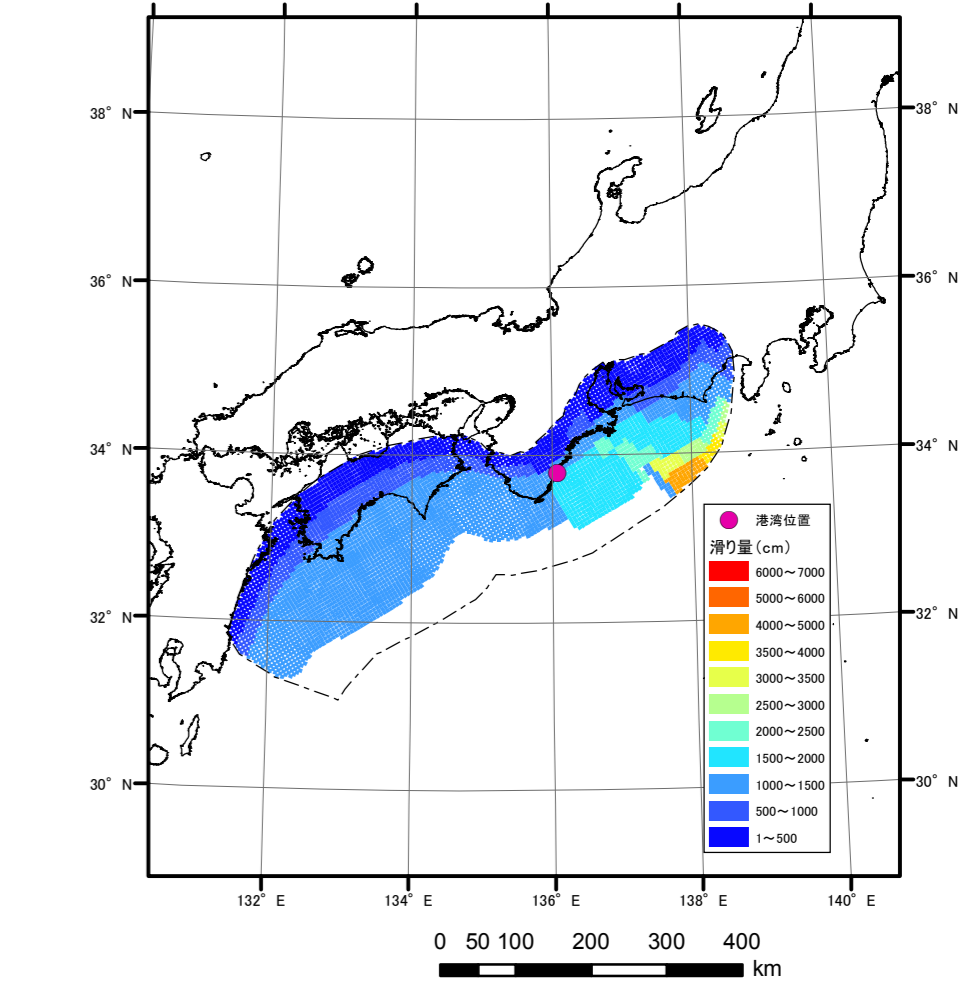
凡例

- 最大水位低下
- 10~最大13.7m
 - 5~10m
 - 3~5m
 - 2~3m
 - 0.5~2m
 - 0.5未満
 - 干出域
 - 露出域



○ 防護施設は、震度6弱以上の地域であるため、地震発生から3分後に破壊するとして計算している。

断面モデル



ケース⑥「駿河湾～紀伊半島沖に『大すべり域+超大すべり域、分歧断層』」

断面面積 S (km ²)	140,000
地震モーメント Mo (N·m)	5.4 × 10 ²⁷
平均すべり量 D (m)	9.0
モーメントマグニチュード Mw	9.1

本断面モデルは、内閣府の「南海トラフの巨大地震モデル検討会（第二次報告）」（平成24年8月29日発表）」により公表されたものである。使用した断層モデルは、内閣府より公表された11ケースの中から、本図の区域において、浸水面積が最大となるモデルを選定した。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基礎地図情報5mメッシュ (標高) ・10mメッシュ (標高) 及び数値地図25000 (地図画像) (国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平24情使、第911号 平成25年3月29日)
 ・海岸における30電子地図 (国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 国地応地第98号 平成24年3月21日)

